



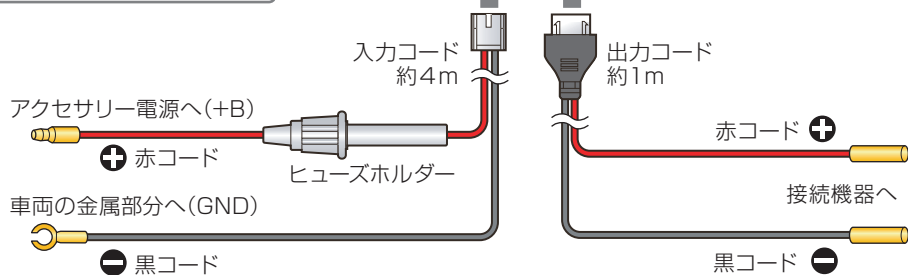
誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても弊社は一切の責任を負いません。

OP-MB4000(別売品)の接続方法

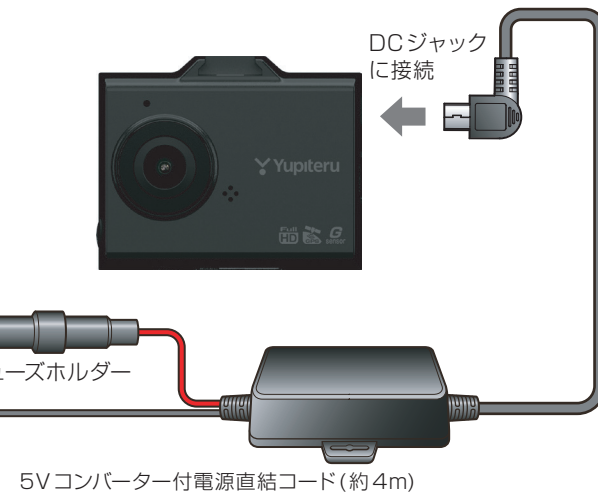
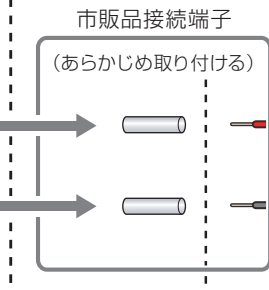
OP-MB4000(別売品)

OP-MB4000 本体

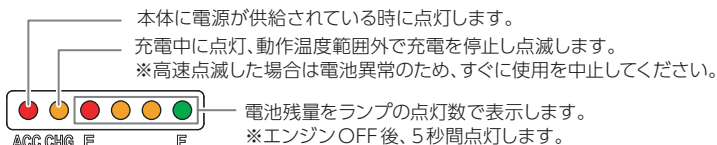
入力コードの赤コードは、必ずエンジンキーと連動してON/OFFする車両のアクセサリ電源に接続してください。



SN-ST5200d

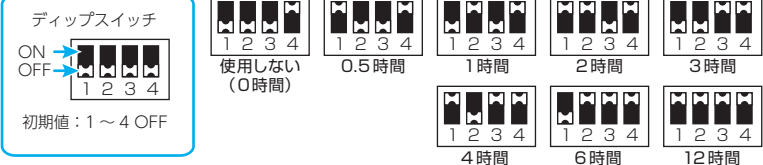


OP-MB4000の設定について



■ オフタイマー設定

エンジンOFF後、本体内蔵電池から電源供給する時間を、ディップスイッチで設定(オフタイマー設定)します。お買い上げ時(工場出荷時)のままでは使用できません。エンジンOFF時に設定を行ってください。エンジンONすると設定が反映されます。



※ディップスイッチのON/OFFは、先の細いつまようじなどで行ってください。
 ※約3時間で満充電になりますが、タイマー設定に関係なく、本体内蔵電池が少なくなった場合には本体内蔵電池からの電源供給を自動的に停止します。
 ※3ヶ月以上使用しない場合は、カバー内の電源コネクタを抜いてください。

■ 駐車記録のイメージ



タイムラプスモード(駐車監視)について

駐車中の長時間録画に対応するため、フレームレートを「1コマ/秒」に変更し記録を行うタイムラプスモード(駐車監視)があります。
 ※タイムラプスモード(駐車監視)中は、フレームレートが「1コマ/秒」に固定されます。そのため30分の映像が1ファイルになり、専用ソフトなどで再生すると早送りの映像になります。
 ※タイムラプスモード(駐車監視)中は、[設定][再生][ワンタッチ記録][録画停止]を行うことはできません。
 ※衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

タイムラプスモード(駐車監視)にする

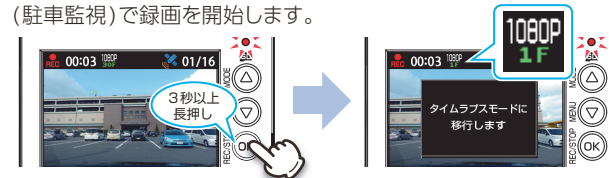
① 電源ON(エンジンON)

録画を開始します。



② OK ボタンを3秒以上長押しする

「タイムラプスモードに移行します」と表示し、タイムラプスモード(駐車監視)で録画を開始します。



タイムラプスモード(駐車監視)を終了する場合は、再度OKボタンを3秒以上長押ししてください。

※タイムラプスモード(駐車監視)終了後、自動で録画を再開します。
 ※本体の電源OFFでもタイムラプスモード(駐車監視)は終了します。



